
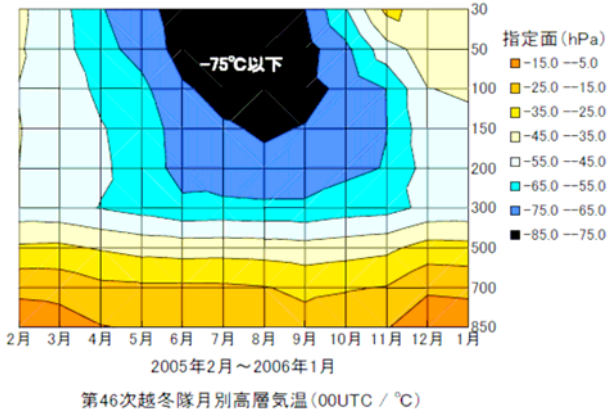


【タイトル】	高層気象観測
【サブタイトル】	
【観測期間】	1957年～現在
【観測風景】	
【データ概要】	<p>地上から上空約30kmまでの気象状態(気圧・気温・湿度・風向・風速)を観測。 昭和基地(SYO)の高層気象観測は、1959年から開始されている。 観測データは世界気象機関へ報告する。 また、帰国後はデータレポートを編集する。 昭和基地は基準観測所となっている。</p>
【データ名】	高層気象観測データ
【観測点】	昭和基地
【データ形態】	デジタルデータ
【データ期間】	1959年～現在
【データ取得サンプリング】	1日1回(1959～1973)、1日2回(1974～)
【観測機器】	レーウインゾンデ
【データ公開】	南極気象資料(CD-ROM)
【データサンプル】	 <p>2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2005年2月～2006年1月 第46次越冬隊月別高層気温(00UTC / °C)</p>
【データ管理者(問合せ先)】	気象庁
【e-mail】	antarctic@met.kishou.go.jp
【関連機関】	世界気象機関(World Meteorological Organization:WMO)
【主な研究成果】	南極資料Vol.11,23,30,31,32,33,34,35,38,39,40,41,43,46,47,48,49,50